



# サミュエル・ベケット展

—ドアはわからないくらいに開いている

*The door is imperceptibly ajar.*

2014.4.22 |火| - 8.3 |日|

【主催】 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館

【会場】 演劇博物館 2階 企画展示室 | 入場無料

【開館時間】 10時～17時(火・金は19時まで)

【休館日】 4月30日(水)～5月6日(火), 6月18日(水), 7月16日(水)



enpaku

早稲田大学演劇博物館

サムエル・ベケット展 — ドアはわからないくらいに開いている

サムエル・ベケット (Samuel Beckett 1906~1989) は、アイルランド生まれの作家です。その作品は多くの劇作家や演劇人を魅了し、東日本大震災後の日本をはじめ世界各地の災害や戦争に見舞われた場所で繰り返し上演されてきました。荒れ果てた大地に一本の痩せた木しかない世界で、二人の浮浪者が現れることのない救済者を待ち続けるという代表作『ゴドーを待ちながら』は、ベケットが第二次世界大戦末期にノルマンディーで、瓦れきと化した街の光景を目の当たりにした後に書いた作品です。作者の実体験に裏打ちされた切実さが汲み尽くせない生命を与えているこの作品は、二度の世界大戦による荒廃を経験したヨーロッパの人びとに圧倒的なリアリティを感じさせました。

本展では、作者の戦争体験を糸口にして、さまざまな危機的状況下で上演されてきたベケットの演劇作品に光をあてます。『ゴドー』世界初演のパンフレットや初の邦訳本などの関連資料をはじめ、日本や世界の上演を舞台写真や映像で多数紹介します。そこに虚無や絶望を超えて、共生の可能性を感じていただければ幸いです。



1 2 3



◎撮影：明緒



◎撮影：藤井隆史



◎撮影：羽鳥直志

- ①『ゴドーを待ちながら』世界初演プログラムとチケット、パリ・パピロン座、1953年
- ②『ゴドーを待ちながら』フランス語版初版、1952年
- ③『ゴドーを待ちながら』邦訳初版、安堂信也訳、1956年
- ④『ゴドーを待ちながら』串田和美と緒形拳、シアター・コクーン、2002年
- ⑤『ゴドーを待ちながら』かもめマシーン、福島にて、2011年
- ⑥『しあわせな日々』ARICA+金沢徹平、あいちトリエンナーレ2013



◎関連イベント \*すべて事前申し込み不要(直接会場にお越しください) 入場無料

トークイベント

日時：4月26日(土)午後1時30分～午後4時30分  
 会場：早稲田大学国際会議場(総合学術情報センター内 定員100人)  
 コーディネーター 岡室美奈子(演劇博物館館長・早稲田大学教授)

【第1部】いなぜベケットか

2013年に日本とイタリアで世界の危機的状況とベケットを結びつけた芸術祭や展覧会を手掛けたお二人に、「なぜいまベケットなのか」について語っていただきます。

ゲスト

多木陽介(ローマ市立演劇記念館「不」可視の監獄——サムエル・ベケットの演劇と現代世界」展キュレーター)  
 小崎哲哉(あいちトリエンナーレ2013 パフォーマンスアーツ統括プロデューサー)

コメンテーター

佐々木敦(批評家・早稲田大学教授)

【第2部】旅する『ゴドー』

2000年にシアター・コクーンで初演された『ゴドーを待ちながら』を刑務所や老人ホーム、青物市場など、さまざまな場所で上演した串田和美氏と、旅公演の様子を撮影した写真家の明緒氏をお迎えし、ありし日の緒形拳氏らの写真とともに旅公演を振り返っていただきます。

ゲスト

串田和美(俳優・演出家・舞台美術家)  
 明緒(写真家)

アイルランドの劇団「Company SJ and Barabbas」招聘公演

ダブリンの街路や駐車場でベケットの演劇を上演して高い評価を得ているアイルランドの劇団の初来日公演です。

日時：6月11日(水)～13日(金)全3回 / 各回18時30分～19時30分(予定)  
 会場：演劇博物館 前舞台

【上演作品】

サラ・ジェーン・スケイフ演出 『芝居 下書き』 Rough For Theatre I  
 『言葉なき行論II』 Act Without Words II

ギャラリートーク

本展実行委員会による展示解説(\*初回のみ岡室演劇博物館館長/各回・約30分)

日時：①4月22日(火)13時/②5月23日(金)17時30分/③6月27日(金)15時/④7月25日(金)17時30分  
 会場：演劇博物館 2階 企画展示室

早稲田大学坪内博士記念演劇博物館  
 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1  
 TEL: 03-5286-1829 Email: enpaku@list.waseda.jp  
 URL: http://www.waseda.jp/enpaku/

【交通案内】  
 ◎JR山手線・西武新宿線「高田馬場」駅より  
 都営バス早大正門行き「早大正門」下車 徒歩2分  
 ◎東京メトロ東西線「早稲田」駅下車 徒歩7分  
 ◎都電荒川線「早稲田」駅下車 徒歩5分



enpaku  
 早稲田大学演劇博物館



http://www.facebook.com/WasedaU.ENPAKU



@waseda\_ENPAKU